

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	○事業所と地域のつきあい 地域の方々へ事業所の取り組みや内容の周知がまだ浅く、なじみの関係作りが必要である	より緊密な地域との関係を構築する	地域の奉仕活動や行事へ参加して交流を深める。 広報誌を回覧板で回して地域の方々へ活動内容をお知らせし知っていただく	12ヶ月
2	26	○チームでつくる介護計画とモニタリング ケースカンファレンスを毎月3回実施しているがケアの部分のみではなくお客様の気持ちを中心とした介護計画作りが必要である	職員全員でお客様の「思い」を中心とした介護計画作りをする	お客様の「思い」を中心とした介護計画作りを年間目標とし職員一人ひとりがそれに向けた実施目標を立てお客様へ関わりをもち、カンファレンスを通して介護計画を立てていく	12ヶ月
3	35	○災害対策 防災訓練を実施しているが、地域との連携、協力体制が構築されていない	地域からの協力を得られるよう働きかけ、夜間を想定した防災訓練を実施し協力体制を構築する	夜間想定での防災訓練を実施するにあたり、地域の協力体制の確認と連絡網のシミュレーションを行う。地域の協力得て避難場所を確保する	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。